

会報 しんせき

第 33 号

平成25年12月15日

発行責任者

新関コミュニティ協議会
会長 瀬戸 範彦

笑顔いっぱい 元気いっぱい 夢いっぱい

新関コミュニティ協議会：新潟市秋葉区下新364-1 TEL0250-47-4640

(新関コミュニティ協議会の活動は、新潟市の助成を受けています。)

お

も

て

な

し

おもてなし

おもてなし？

3・11の大震災後、「絆」という言葉が使われ、まさにその大切さを痛感させられました。今年は、東京オリンピック招致活動により「おもてなし」という言葉が話題になり、流行語大賞にも選ばれました。また、おもてなしと関係の深い「和食」もユネスコの無形文化遺産に登録されるなど日本の文化が世界で注目を浴びているところです。

こんな折、身近に「おもてなし」はと考えてみました。我々の手前味噌になるかもしれませんが、「しんせき夢マップ」完成に伴い、地域に看板や案内板を取り付けました。これにより多くの方から注目され喜ばれております。

小口では、地域から愛されてきた観音山の景観を戻し、憩える場所にしよつと5年程前からボランティア「小口遊林倶楽部」が結成されました。健康増進や「ミニユニケーション」の場と位置付けながら「百段坂」の補修・植樹（いずれはもみじ山）・草刈り等を自主的に行うなど地道に活動を続けています。おかげで四季折々の自然が楽しめたたくさんの方が訪れています。

ところで、「おもてなし」という言葉には、日本人独特の精神性みたいなものが感じられます。相手に代償や見返りを求めない、心からの思いやり、そこから感動が生まれ、感謝、絆につながっていく・・・そういう奥深いものが凝縮されているように思われます。

6月頃、観音山を訪れた方からお手紙をいただきました。「ご本人の了解のもとに紹介させていただきます。」

私の住んでいるところは、見渡す限りの平野で農業が盛んな土地です。

子供の頃、遠足で、秋葉山、大人になつてからは、中野邸の「もみじ苑」の紅葉と新津にお邪魔する機会が多くあります。若いころからの仲よし小口に嫁いでいるので遊びに行きました。その折、観音山からの眺めがすばらしいということ、案内してもらいました。

御堂までの道々、家の庭先に咲く花を愛で、里山のゆつたりとした風情を楽しみました。「百段坂」という階段を登る途中は、アザミの花が咲き、木々の新緑も美しく輝いています。遠く望む山々と平野。あまりの美しさに疲れも忘れ感嘆の声をあげました。

里山は、人の手が入らないとすぐに荒れてしまうものだと思います。この景観を守るために地域の皆さんの「努力がある」と聞きました。

紅葉の頃にまた訪ねたいものと思っています。

南区 渡辺洋子





世代間交流



クリスマスクッキング教室

大盛況！ 子供大人総勢 70名の参加



参加者から感想をいただきました。

子供の感想

- ・野菜を切ったり、ケーキを作ったり、肉を焼いたりしておもしろかった。
- ・おいしい料理ができた。みんなで力を合わせて作ったかいたと思った。
- ・料理を作るのは大変だったけど、いい体験ができてよかった。
- ・うすく切ったことがなかったので、上手にできてよかった。
- ・ふだん捨てるブロッコリーの芯を捨てないでご飯の中に入れているのがすごいと思った。
- ・ケーキのクリームぬりなどが大変だった。

12月1日(日)、新関コミ協文化教育部及び新関地区社会福祉協議会主催の世代間交流事業「クリスマスクッキング教室」が新関小学校の家庭科室をお借りして行われました。

ケーキ作りや料理など大人と子供が一緒になって行い、おばあさんからお孫さんへ包丁の使い方などが伝授されるなどまさに世代間交流にふさわしい光景がたくさん見られ、有意義なものとなりました。

指導に当たってくださった川崎保健師さんや食生活改善推進委員のみなさん、五十嵐コーデネーターさん、ボランティアのみなさんに感謝申し上げます。

川崎保健師さんからの講話や資料から印象に残ったこと

◆はじめよう、「にいがた流」食生活

①「日本型食生活」の実践

- ・主食のご飯に地域で取れた新鮮で多様な食材を

②健康で楽しい食事を

- ・朝ご飯を食べる、家族そろって食卓を囲むなど

③伝統的な食文化の継承

- ・郷土料理や家庭料理など、地域や家庭で受け継がれてきた食文化の継承

④調和のとれた食生活

- ・食べ残し、無駄な廃棄をしないなど

和食がユネスコの世界文化遺産に登録され世界から注目されていますが、皮肉なことに日本人の和食離れは進んでいるとか。考えさせられます。

大人の感想

- ・子供たちが興味をもって上手に作っていたので感心した。
- ・子供たちは協力し合い、上学年と下学年とが分担して楽しく作っていた。
- ・普段食べることのないような組み合わせで驚いた。
(チラシにチーズやスキムミルク)
- ・減塩でカレー味が効いておいしかった。
- ・老人にも栄養を考えたすばらしいメニューだった。

自治会の動き



11月17日（日）
新郷屋自治会は、地震を想定した自主防災訓練を昨年に続いて実施。
 ◆要援護者宅及び各家庭の安否確認のため組長らが出動報告
 ◆簡易担架作成講習
 ◆情報交換と今後の計画



自主防災訓練行われる

先の六郷自治会に続き、この度新郷屋自治会と小口自治会が防災訓練を実施されました。住民の関心も高まってきており多くの方が参加されました。貸与されたリヤカーも、けが人搬送訓練として有効に活用されました。

11月24日（日）

小口自治会は、地震を想定した自主防災訓練に60名もの地域住民が参加。
 ◆午前7：30地震発生。
 ◆要援護者宅及び各家庭の安否確認
 ◆簡易担架作成講習
 ◆消火訓練
 ◆自作のロケット湯沸かし器紹介
 ◆避難食の試食と懇談会等

小口自治会「文化講演会」開催

12月7日（土）小口公会堂

「おれおれ詐欺」の被害に遭わないために、「落語」を通して学習しました。訪れた多くのみなさんは、**三流亭楽々さん**の楽しい語り口調に顔のしわを伸ばして（？）増やして（？）大笑いでした。

笑いでつくる地域の和



笑う門に福来たる！です

募集

囲碁将棋同好会（問い合わせは 新関コミ協瀬戸まで）

会話を楽しみながらの「対局」はいかがですか。

結成式は、1月17日（金） 午前1:30～新関コミセン会議室にて。

カラオケ同好会（問い合わせは 新関コミ協小島まで）

歌うことは元気の源です。お誘いあわせの上ご参加下さい。（100円硬貨を持参下さい。）

結成式は、1月24日（金） 午後1:30～新関コミセン会議室にて。

新関のお宝を訪ねて（11月10日）

「しんせき夢マップ」を片手に

平成25年度秋葉区コミュニティ連絡協議会研修会：新関を舞台に開催

秋葉区コミュニティ連絡協議会では、「新関のお宝を訪ねて～新関夢マップを片手に～」と題して平成25年度の研修会を行いました。（第1回目の今回は、新関地域が担当）

それぞれの地域（11コミ協）では、住民が主体的にまちづくりに参画しながら共助と共同の和を築き上げ、地域の活性化やコミュニティ活動の推進に努力しています。それらの地域の歴史や文化、自然に触れ、お互いに学習し合うことによって一層の地域づくりにつなげることを目的としています。



六郷の八幡宮



金屋の九頭竜権現



大関の縄文の鳥居



新関コミセン見学



若宮橋を渡って小口へ



小口観音堂

当日は、六郷・新郷屋金屋・市新・下新・新関コミセン・岡田・大関・小口の順に「新関のお宝」を見ていただきました。

ガイド役は主として新関コミ協役員が行いましたが、六郷の細貝正人自治会長さん、金屋の山村正敏さん、また、小口では氏子役員の皆さんから観音堂の開閉や説明をしていただき大変助かりました。

当日はあいにくの雨。にもかかわらず参加者は熱心に学習していかれました。雨でなければもっと詳しく案内ができたのにと残念な気持ちが残りました。しかし、いつかまた条件の良い日に来たいという方がたくさんおられ、ほっとしたところです。

今年は、「夢マップとともに」の一年でした。感謝！

- ・多くの方から新関に来ていただき、知ってもらいました。
- ・新関小学校は、春から秋にかけ延11回もの地域学習実施しました。

